

# 令和5年度 さいたま市桜区のまちづくり を策定しました

「区のまちづくり」は、区の将来像である「三世代がつくる元気なまち」の実現に向けて、区の現状と課題を踏まえ「まちづくりのポイント」に関連した局や区が行う事業等を掲載し、区民にわかりやすく説明するものです。今年度は掲載した30事業を、「区のまちづくり」の実現に向けた取組方針”に基づき、取り組んでまいります。

## 1 自然と便利さが調和する、住みやすいまちづくり(区事業3、局事業2)

豊かな自然環境などの地域資源を生かし、にぎわいを創出する事業や、生活環境の向上に必要な事業を実施します。



街路整備事業

## 2 子ども、高齢者、障害者等、全ての人にやさしいまちづくり(区事業6、局事業4)

子育てや障害者を支援する事業や、高齢者等の健康づくりにつながる事業を実施します。



きらきらシルバー講座

## 3 安心して暮らせる安全なまちづくり(区事業4、局事業3)

地域の人々との協働により、地震・風水害対策の強化につながる事業や交通安全・防犯啓発事業を実施します。



避難所開設・運営訓練

## 4 全ての人に参加するまちづくり(区事業6、局事業2)

地域に暮らす誰もが気軽に交流し、連携して活動することのできる機会の充実を図ります。



区民ふれあいまつり

「区のまちづくり」は、桜区役所や区内の支所、市民の窓口、公民館などで配布しています。また、桜区のホームページでも公開していますので、ぜひご覧ください。

なお、前年度の評価・検証を行うため、6月下旬頃、アンケート調査を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。



## 令和5年度 桜区まちづくり推進事業予算をお知らせします

まちづくり推進事業予算とは、区の特徴を生かした魅力あるまちづくりを推進するための予算です。

総額 1億3,632万7千円

■ 魅力発見ウォーキング	115万7千円	■ 防犯啓発事業	80万5千円
■ 区の花啓発事業	47万9千円	■ 防災啓発事業	54万7千円
■ 土木緊急修繕等事業	9,779万円	■ 区民ふれあいまつり	920万円
■ 交通安全施設維持管理事業	805万円	■ 花と緑ふれあい事業	97万5千円
■ きらきらシルバー講座	16万7千円	■ (仮称)桜まつり	946万2千円
■ 交通安全啓発事業	115万6千円	■ 20周年フラッグ	295万8千円

ほか

問合せ 桜区総務課 ☎856・6123 FAX856・6270

## ますます元気教室 (6月～8月開催分・各会場全6回)

介護予防効果の高い「いきいき百歳体操」や栄養改善、口腔ケア、認知症予防等の講習を行います。

会場ごとの日程や定員等は、お問い合わせください。

**会場** 土合・大久保・栄和・大久保東公民館、障害者支援施設しびらき(新開)

**対象** 市内在住で、65歳以上の方

**定員** 各10～20人(抽選)※結果は全員に連絡します。

**申込み** 5月1日(月)～15月に、申込書を記入し、直接、桜区高齢介護課又は各会場(しびらきは除く)へ。

※申込書は申込先(しびらきは除く)で配布しています。区ホームページからダウンロードもできます。

**問合せ** 桜区高齢介護課

☎856・6178 FAX856・6271

## こんにちは 区長 です

新緑が目には鮮やかな季節となりました。

4月から桜区長に就任いたしました安部健一です。

区制施行20周年の記念すべき年を皆様と迎えることができ、大変光栄に思います。

恵まれた自然や、地域活動の拠点となる文化・スポーツ施設などの地域資源を生かし、桜区の将来像である「三世代がつくる元気なまち」の実現を目指してまいりますので、皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



桜区長 安部 健一

## 5月のすこやか運動教室

小学校や公園に設置された遊具を使って無理なく運動します。初めて参加する方も、日頃運動をしていない方も大歓迎です。当日、直接、会場へお越しください。

事前にご自身で体調を確認し、ご参加の際は、マスクの着用にご協力をお願いします。

会場	期日	時間
千貫樋水郷公園	16日(火)	14時～15時30分 ※10時時点で雨天の場合中止
新開小学校	22日(月)	
田島氷川公園	23日(火)	

**対象** おおむね65歳以上の方

**持ち物** タオル、帽子、飲み物※動きやすい服装でお越しください。

**問合せ** 桜区高齢介護課 ☎856・6178 FAX856・6271

## 民生委員・児童委員をご存じですか

お住まいの地区ごとに民生委員・児童委員がいます。みなさんの身近な相談相手として、相談を受けたり専門機関へのつなぎ役を担っています。相談内容について、秘密は守られますので、安心してご相談ください。

例えば、こんな相談に応じています。

- 病気で働けなくなってしまい、今後の生活が不安。
- 初めての子育てに戸惑っている。近所に知り合いもいない。誰かに相談したい。

**問合せ** 桜区民生委員児童委員協議会事務局  
(桜区福祉課内)

☎856・6163 FAX856・6272

## 埼玉大学連続市民講座 part14 明るい未来への展望－跳躍へのヒント－ (全5回)

毎年一つのテーマをとりあげ、埼玉大学で行われている様々な研究を紹介する講座を開催しています。今年是对面とオンラインのハイブリット開催です。埼玉大学は桜区との連携を推進しています。

第1回	5月13日(土) 14時～16時10分	コンピュータが支える自動運転技術－自動運転が切り開く明るいモビリティ社会－ 安積 卓也(大学院理工学研究科・教授)
第2回	5月27日(土) 14時～16時	社会運動の力－歴史から学ぶ－ 小杉 亮子(大学院人文社会科学研究所・准教授)
第3回	6月10日(土) 14時～16時	基礎研究とバイオテクノロジー－タンパク質科学の産業への貢献の歴史と今後の展望について－ 戸澤 譲(大学院理工学研究科・教授)
第4回	6月24日(土) 14時～16時	企業変革の考え方－組織の慢性疾患を乗り越える－ 宇田川 元一(大学院人文社会科学研究所・准教授)
第5回	7月15日(土) 14時～16時10分	海外の視点からみた「日本型教育」の特徴 北田 佳子(教育学部・教授)

※各回、13時開場。 ※手話通訳が必要な方は事前にお知らせください。未就学児のご入場はご遠慮ください。

※オンラインでの受講方法や講座の詳細は同大学ホームページをご覧ください。HP [埼玉大学連続市民講座](#) 検索

**会場** 埼玉大学全学講義棟1号館3階(下大久保) **共催** 読売新聞さいたま支局

**定員・費用** 各回300人(当日先着順)・無料 **問合せ** 埼玉大学総務部広報渉外課 ☎858・9213 FAX858・9057

